

56/1

來てり聽け社會の側を虐暴を!

貪慾飽くなき資本家は、彼等自身の利潤欲が産んだ目下の財界不況を理由として、何等責任なき労働者を死地に陥れ、地獄の生活を強ひんしてゐる。更に、彼等は彼等の擁護機關たる官憲の保護の下に、労働者の正當にして當然なる要求を蹂躪し、労働者が持つ唯一の武器たる團結を一擧に破壊して、彼等自身のより残忍なる搾取を持続せんとする。見よ、三國紡績會社の慘虐！見よ、横河橋梁會社の暴戻！然して是を助長する官憲の彈壓を！

三國紡績會社 大罷業演說會

吾等は、今、是等の不法、不當なる抑壓に對して勇敢に抗争しつゝ、ある三國、横河の兄弟姉妹の眞の叫びを公表すべく、大罷業演說會を開く。聞け！纖弱き少女の悲壯なる叫びを。聞け！勇敢なる闘士の血の叫びを。然して労働階級の堡壘を守り、敵害に迫るべく更に團結せよ。

日時 三月九日午後六時半
場所 於天王寺公會堂
辯士 罷工團員及び總同盟闘士數十名

主催 日本總同盟聯合會

四三四

大正十三年三月九日

津島會社 藤澤 穆

常務理事 津田 敬一郎

三國紡績會社労働年議ノ件 第三報

三月八日

會社人夫權請商會中川高三郎氏調停大イ務先所アリク
ト會社態度強固ニシテ纏リ不
日本労働総同盟大阪聯合會西尾半蔵氏函ニ會社側ニ會見
ヲ申込尤モ會社側ハ斷リ可ク之ニ應ズル會社ニ着目シ秩序ヲ整